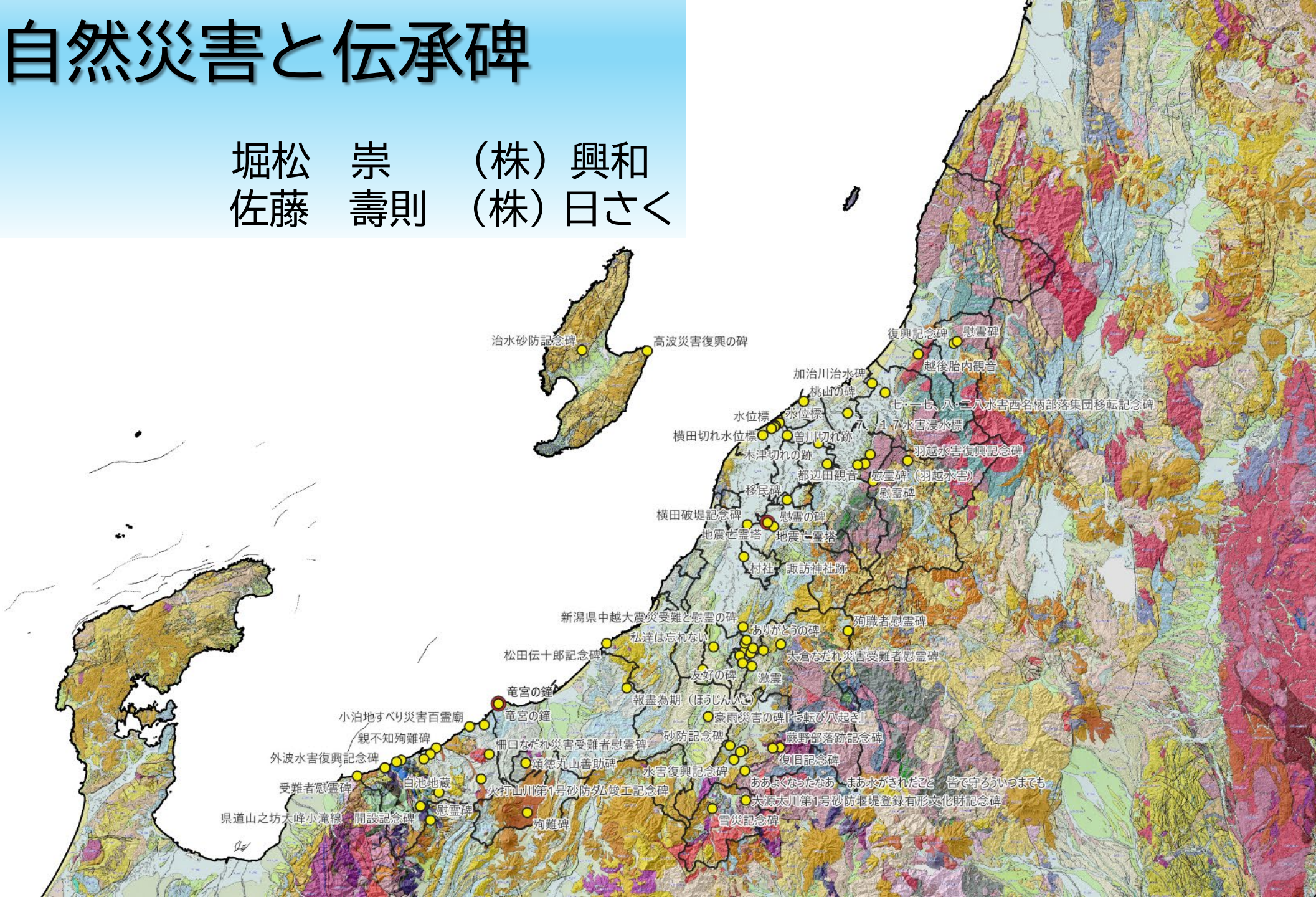


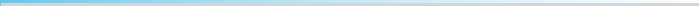
新潟県の自然災害と伝承碑

堀松 崇 (株) 興和
佐藤 壽則 (株) 日さく



発表内容

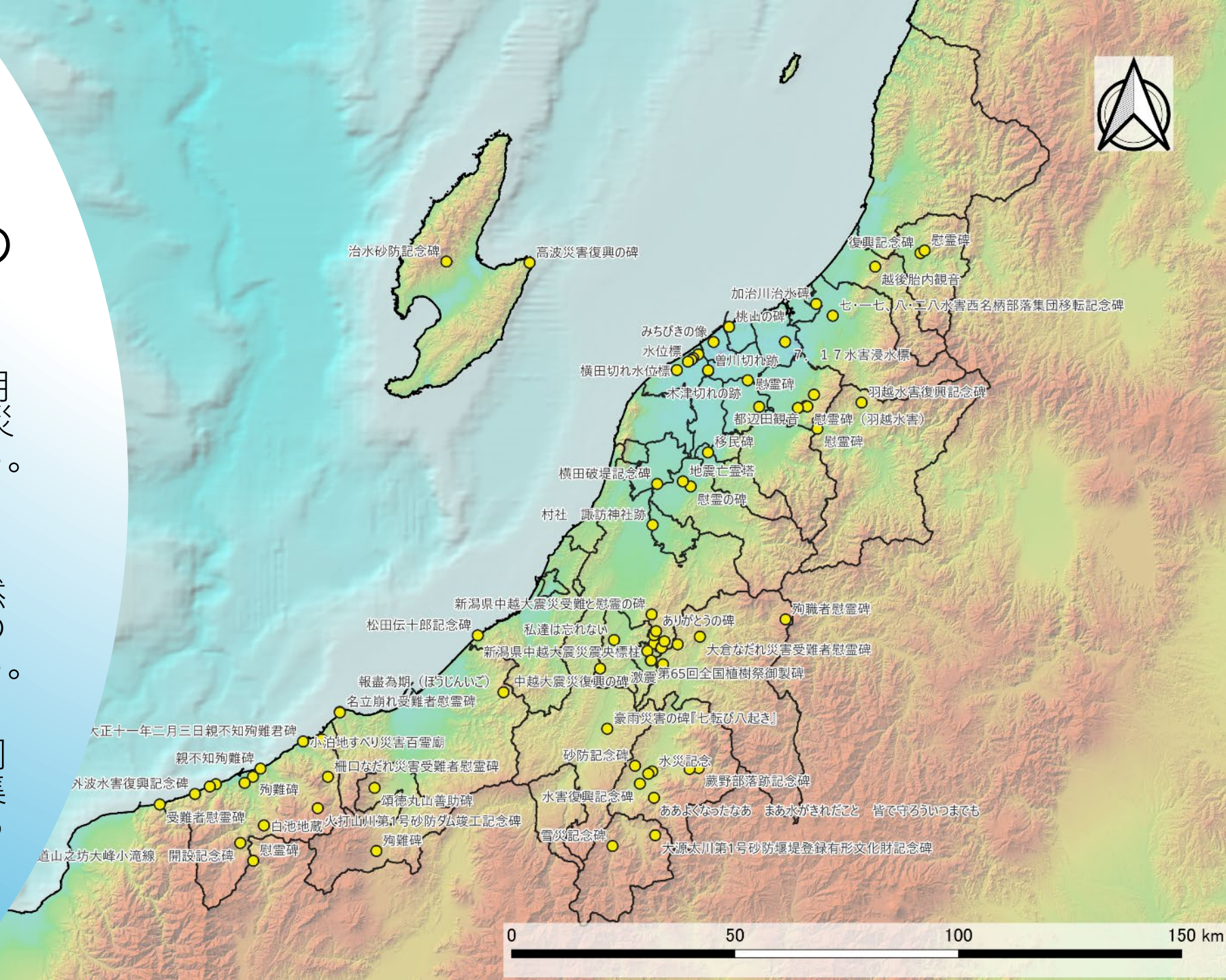
1. 新潟県の自然災害伝承碑の分布や種類
2. 自然災害伝承碑の分布から見た、新潟県の自然災害の特徴
3. まとめ 自然災害伝承碑を利用した北陸支部のアウトリーチ活動の方向性について
4. 9月6,7日開催、ぼうさいこくたい活動報告



1.新潟県の自然災害伝承碑の分布や種類

新潟県の 自然災害伝承碑の 分布状況

- 新潟県では、2025年9月27日現在、78基の自然災害伝承碑を確認している。
(要旨執筆以降11基増)
- 濃淡はあるものの、自然災害伝承碑は新潟県内の広い範囲に分布している。
- ただし、地域によって同じ災害分類の伝承碑が集中するという特徴がある





15-001 柵川雪
崩災害受難者慰
霊碑



15-002 7.17水害
浸水碑



15-003 平成16
年新潟・福島豪
雨依承碑（村社
諏訪神社跡）



15-004 五十嵐
川水害復興記念
碑



15-005 五反田
切れ移民碑



15-006 曾川切れ
跡



15-007 曾川切れ
記念碑



15-008 豪雨災
害の碑「七転び
八起き」



15-009 木津切れ
の跡



15-010 鎌倉沢
砂防記念碑



15-011 登川流
路工記念碑



15-012 蒲原沢
土石流災害慰霊
碑



15-013 横田切れ
水位標



15-014 横田破
堤記念碑



15-015 都辺田
観音



15-016 慰霊碑（
羽越水害）



15-017 羽越水
害復興記念碑



15-018 復興記
念碑



15-019 越後胎
内観音



15-020 水害殉
難慰霊碑（湯沢
観音公園）



15-021 羽越水
害慰霊碑



15-022 報盡為
期



15-023 百霊廟（
小泊地すべり）



15-024 頌徳丸
山善助碑



15-025 白田切
川土石流災害殉
難碑



15-026 王ノ木地
すべり災害受難
者慰霊碑



15-027 大正十
一年二月三日勝
山大雪崩遭難碑



15-028 親不知
殉難碑



15-029 勝山大
雪崩殉難碑（七
社境内内）



15-030 大正十
一年二月三日勝
山大雪崩遭難碑



15-031 勝山大
雪崩慰霊碑



15-032 外波水
害復興記念碑



15-033 戸倉山
雪崩白池地蔵



15-034 県道山
之坊大峰小滝線
開設記念碑



15-035 地滑惨
死者之碑



15-036 みちびき
の碑



15-037 桃山の碑



15-038 治水砂
防記念碑



15-039 地震亡
霊塔



15-040 慰霊の碑
（新潟県中越地
震）



15-041 新潟県
中越大震災中央
標柱



15-042 殉難者
慰霊碑



15-043 大倉な
だれ災害受難者
慰霊碑



15-044 雪災記
念碑



15-045 名立崩れ
受難者慰霊碑



15-046 竜宮の鐘



15-047 拓流和
水



15-048 水位標



15-049 水位標



15-050 水位標



15-051 水位標



15-052 蔵野部
落跡記念碑



15-053 復旧記
念碑



15-054 水災記
念



15-055 水害復
興記念碑



15-056 水害復
興記念碑



15-057 慰霊碑



15-058 殉難の碑



15-059 こはじょ
んでら 北



15-060 こはじょ
んでら 南



15-061 新潟県
中越地震復興記
念碑「激震」



15-062 私たちは
忘れない（新潟
県中越大震災



15-063 中越大
震災復興の碑



15-064 復興記
念碑



15-065 平成7年
7月11日洪水堤
防決壊地点



15-066 新潟県
中越大震災受難
と慰霊の碑



15-067 日本の故
郷



15-068 大源太
川第1号砂防堰
堤登録有形文化
財記念碑



15-069 松田伝
十郎記念碑



15-070 友好の碑



15-071 全国植
樹祭御製碑



15-072 天皇后
両陛下山古志
展望の御地



15-073 ありがとう
の碑



15-074 七・一
七、八・二八水
害西長柄部落集
団移転碑



15-075 加治川
移民碑



15-076 火打山
川第1号砂防ダ
ム竣工記念碑



15-077 高波災
害復興の碑



15-078 妙見メモ
リアルパーク 祈り
の岩

自然災害伝承碑が 建立された災害

- 35件の自然災害に対し、伝承碑が建立されている。
- 最も古い災害は、1751年高田地震により発生した名立崩れである。
- 新潟県中越地震に関する伝承碑が14基と最も多く、次いで羽越水害に関する伝承碑が11基となっている。

自然災害伝承碑が建立された災害

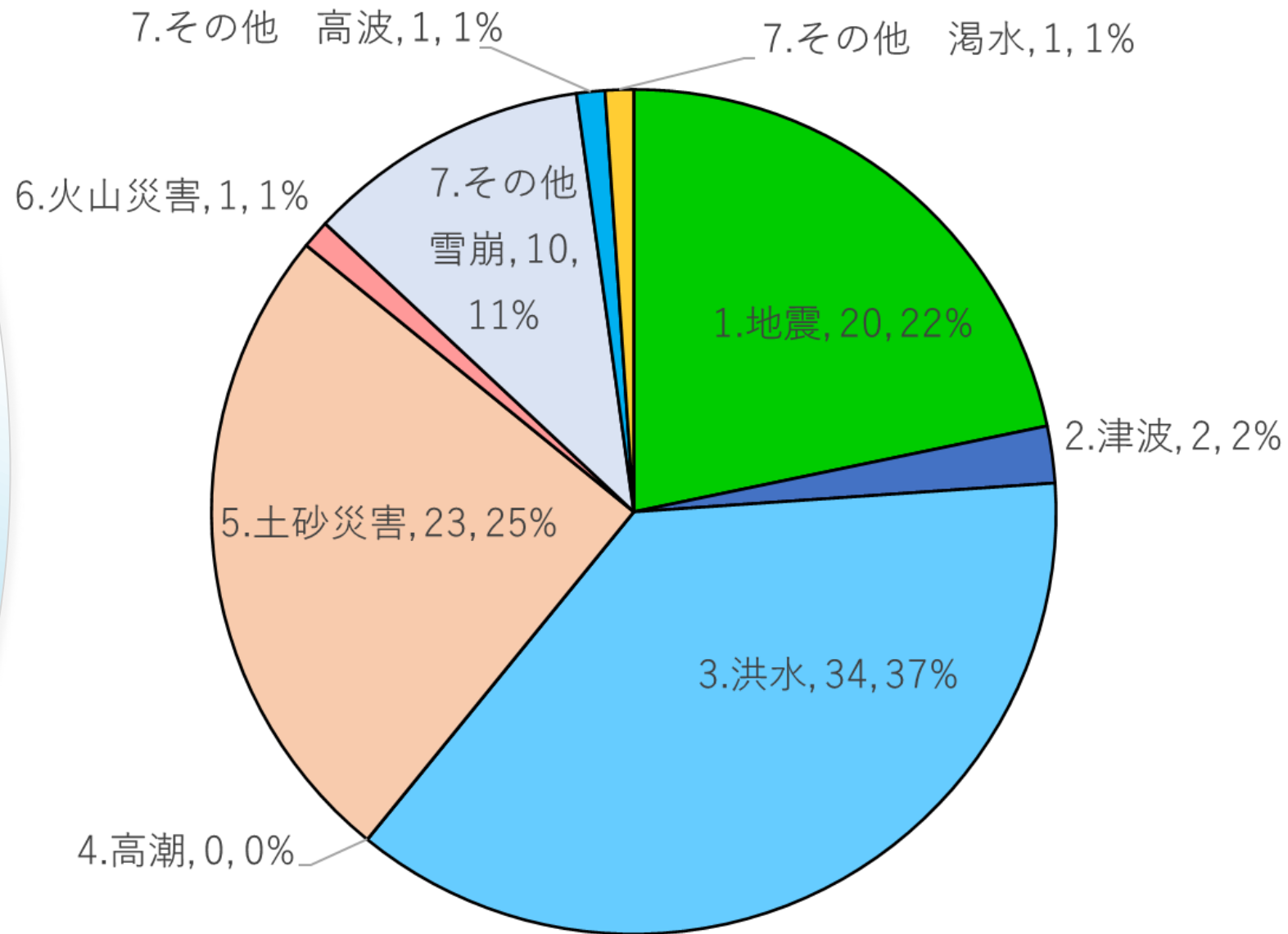
No.	発災年月日	災害名	災害分類	災害碑数
1	1751年 5月21日	名立崩れ（高田地震）	5.土砂災害,1.地震	2
2	1825年2月 4日	戸倉山雪崩	7.その他	1
3	1828年12月8日	三条地震	1.地震	1
4	1881年4月30日	五反田切れ	3.洪水	1
5	1883年3月12日	尾神嶽殉難事故（雪崩災害）	7.その他	1
6	1896年7月22日	横田切れ	3.洪水	2
7	1902年5月19日	栗立山の大崩壊	5.土砂災害	1
8	1913年8月27日	木津切れ	3.洪水	1
9	1917年10月2日	曾川切れ	3.洪水	2
10	1918年1月9日	三俣大雪崩	7.その他	1
11	1921年4月5日	六日町洪水	5.土砂災害、3.洪水	1
12	1922年2月3日	勝山大雪崩	7.その他	5
13	1927年2月14日	大洞地すべり	5.土砂災害	1
14	1935年9月25日	昭和10年台風10号	3.洪水	4
15	1963年3月16日	小泊地すべり	5.土砂災害	1
16	1964年6月16日	新潟地震	1.地震,2.津波	2
17	1966年7月17日	7.17水害（下越水害）	3.洪水	2
18	1967年8月28日	羽越水害	3.洪水、5.土砂災害	11
19	1969年4月26日	水沢新田地すべり	5.土砂災害	1
20	1969年8月9日	外波水害	3.洪水	1
21	1969年8月11日	昭和44年8月水害	3.洪水	2
22	1974年7月28日	新潟焼山噴火	6.火山災害、5.土砂災害	1
23	1978年5月18日	白田切川土石流災害	5.土砂災害	1
24	1981年1月7日	大倉雪崩	7.その他	1
25	1985年2月15日	玉ノ木地すべり	5.土砂災害	1
26	1986年1月26日	柵口なだれ災害	7.その他	1
27	1995年7月11日	7.11水害	3.洪水	2
28	1996年12月6日	蒲原沢土石流災害	5.土砂災害	1
29	1998年8月4日	平成10年8月4日水害	3.洪水	4
30	2000年6月18日	浅草岳ブロック雪崩災害	7.その他	1
31	2004年7月13日	平成16年7月新潟・福島豪雨	3.洪水	2
32	2004年10月23日	新潟県中越地震	1.地震,5.土砂災害	14
33	2007年7月16日	新潟県中越沖地震	1.地震,5.土砂災害	1
34	2008年2月24日	平成20年高波災害	7.その他	1
35	2011年7月27日	平成23年7月新潟・福島豪雨	3.洪水	1
36		特定の災害は無い(度重なる災害を克服)	3.洪水、7.その他	3

*黄色着色は
発表要旨執筆以降に
新たに追加した自然災害

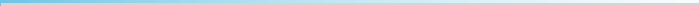
自然災害伝承碑の 災害分類別内訳

- 洪水、土砂災害に関する伝承碑数が全体の約2/3をしめている。
- 地震に関する伝承碑は20基あるが、新潟県中越地震に関するものが14基と集中している。
- 一方、津波・火山災害に関する伝承碑は少なく、高潮に関する伝承碑はない。
- 雪崩の伝承碑が多いことが新潟県の特徴であり、7件の雪崩災害に対し計10基が建立されている。

新潟県の自然災害伝承碑の内訳



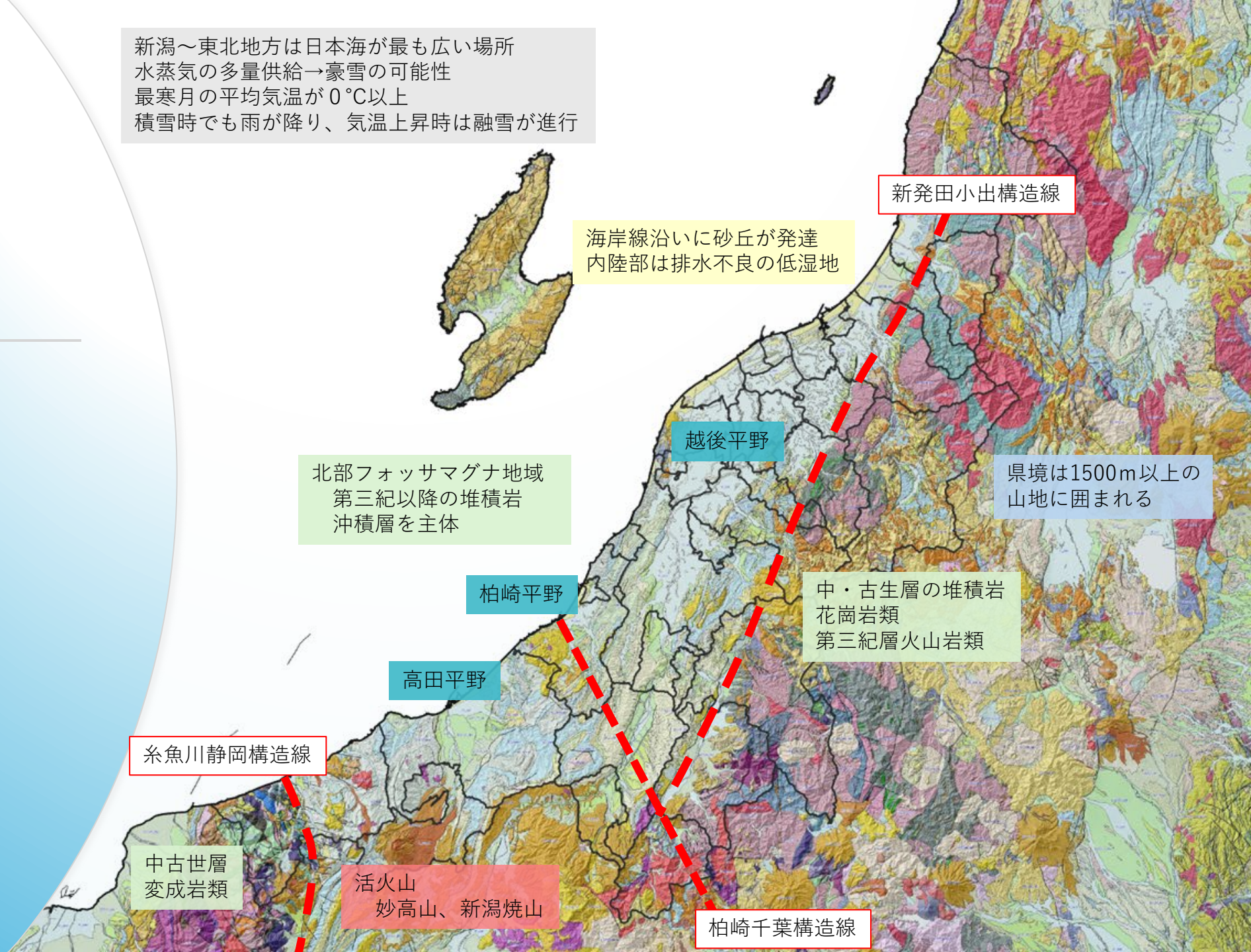
石碑中に複数の災害が記載されているものは重複してカウントしているため、石碑数とは数が一致しない(重複総基数92基)



2.自然災害伝承碑から見た新潟県 of 自然災害の特徴

新潟県の 地形地質的特徴

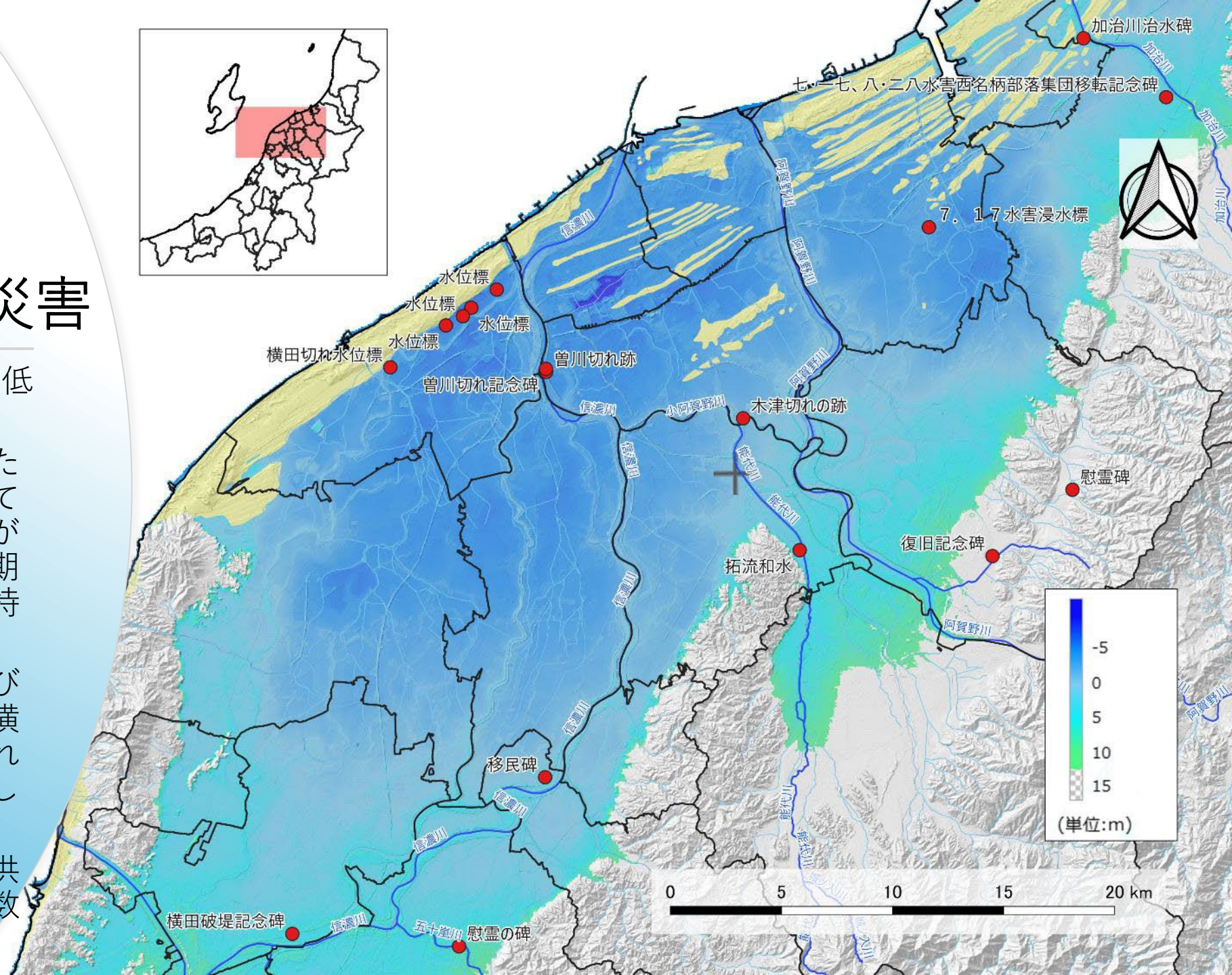
新潟～東北地方は日本海が最も広い場所
水蒸気の多量供給→豪雪の可能性
最寒月の平均気温が0℃以上
積雪時でも雨が降り、気温上昇時は融雪が進行



新潟県の 代表的な自然災害

1.越後平野の洪水災害

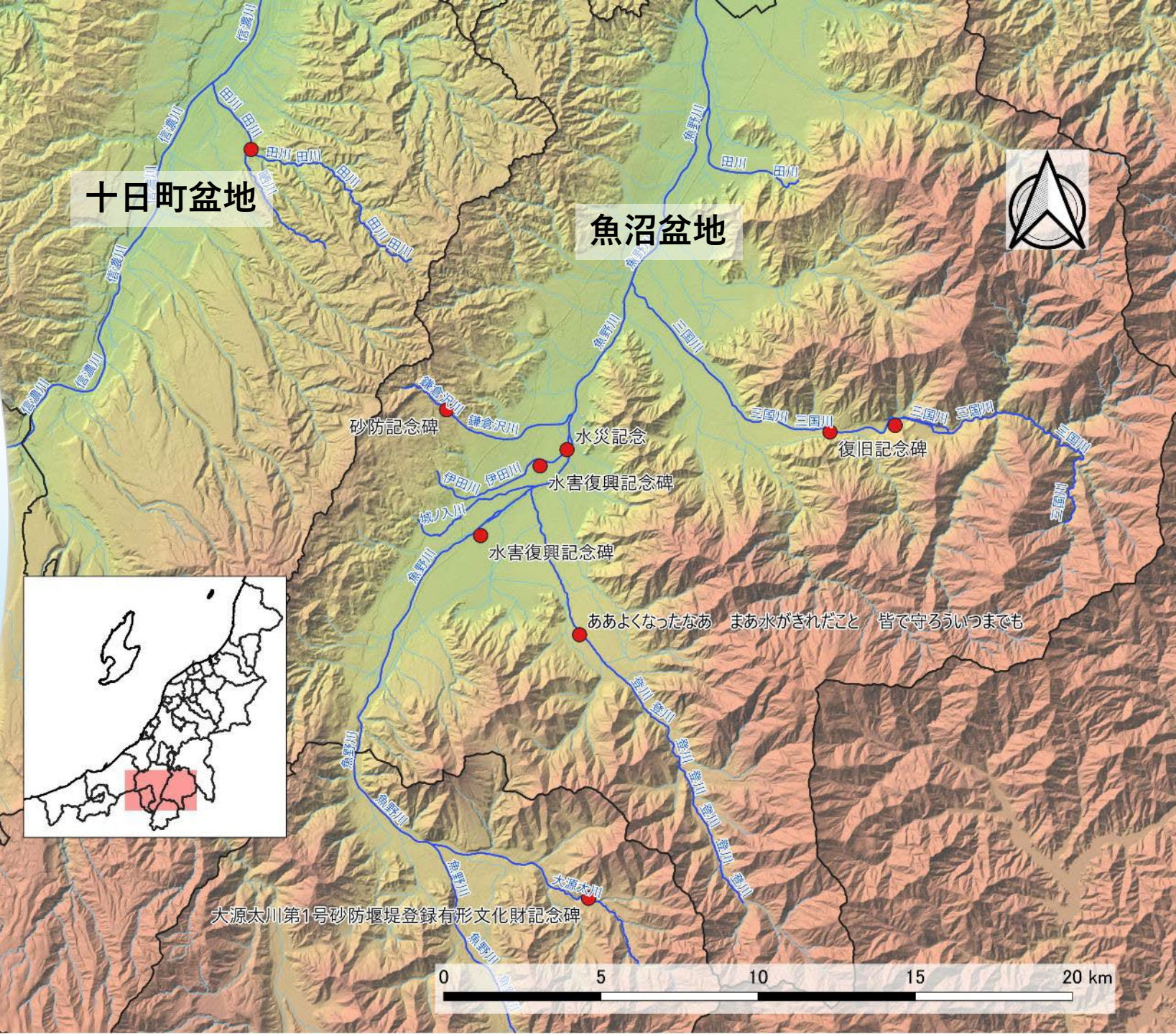
- 越後平野は、標高0m以下の低湿地が広く分布している。
- 海岸沿いには黄色で着色した小高い砂丘が複数分布しているため、越後平野で洪水が起こると排水不良により長期間にわたり湛水するという特徴を有している。
- この地域では、信濃川およびその支流で堤防が決壊し、横田切れや曾川切れ、木津切れなど多くの洪水災害が発生している。
- 越後平野には、このような洪水による自然災害伝承碑が数多く分布している。



新潟県の 代表的な自然災害

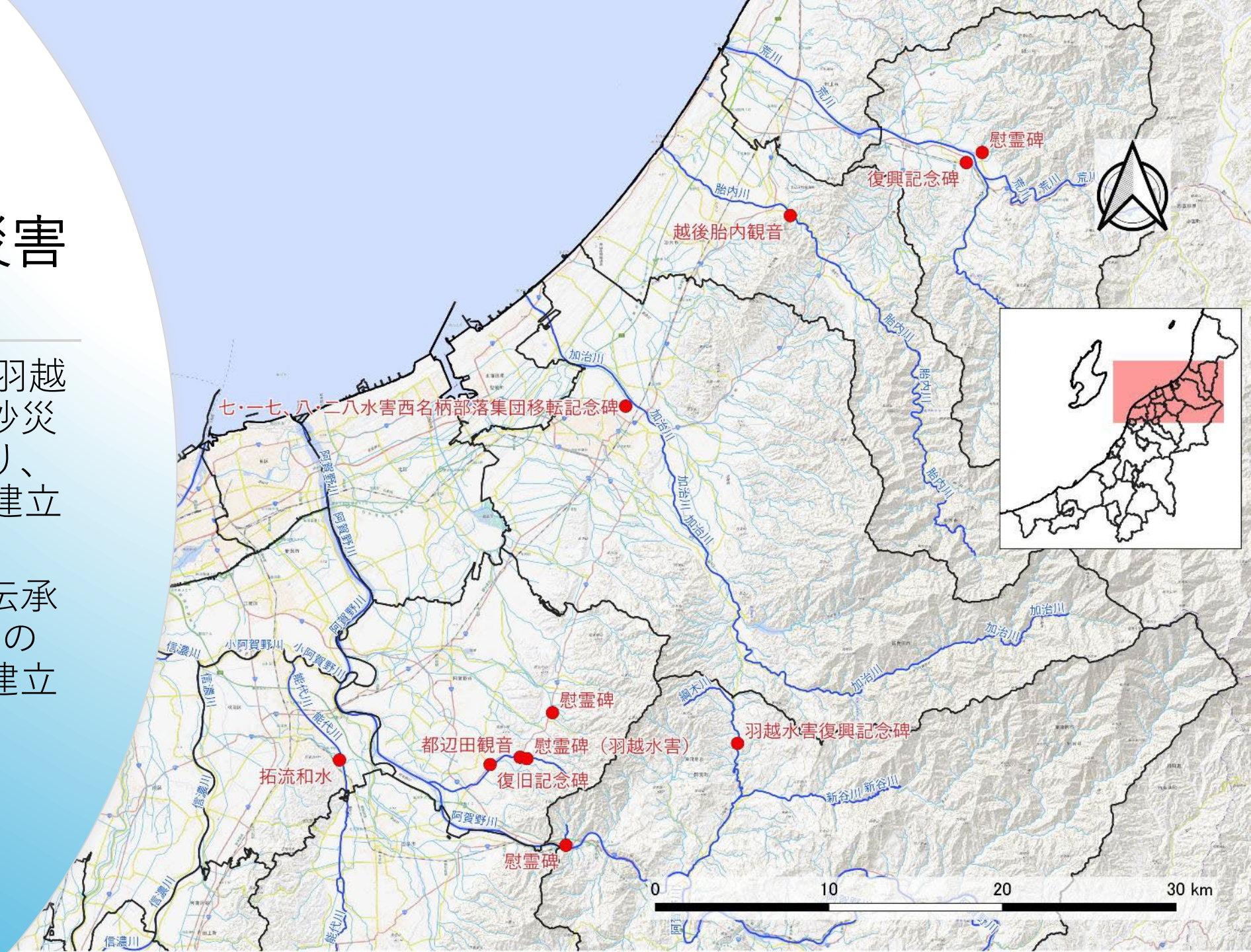
2. 中山間地の洪水災害

- 魚沼地域の中山間地は、信濃川、魚野川に急勾配の中小河川が流入する。
- 中小河川は、豪雨や異常融雪時などに、河川が一気に増水し、洪水災害が発生することがある。
- 魚野川沿いや信濃川沿いの中小河川では、昭和10年台風10号、昭和44年8月水害、平成23年7月新潟・福島豪雨などの洪水災害の伝承碑が数多く分布している。



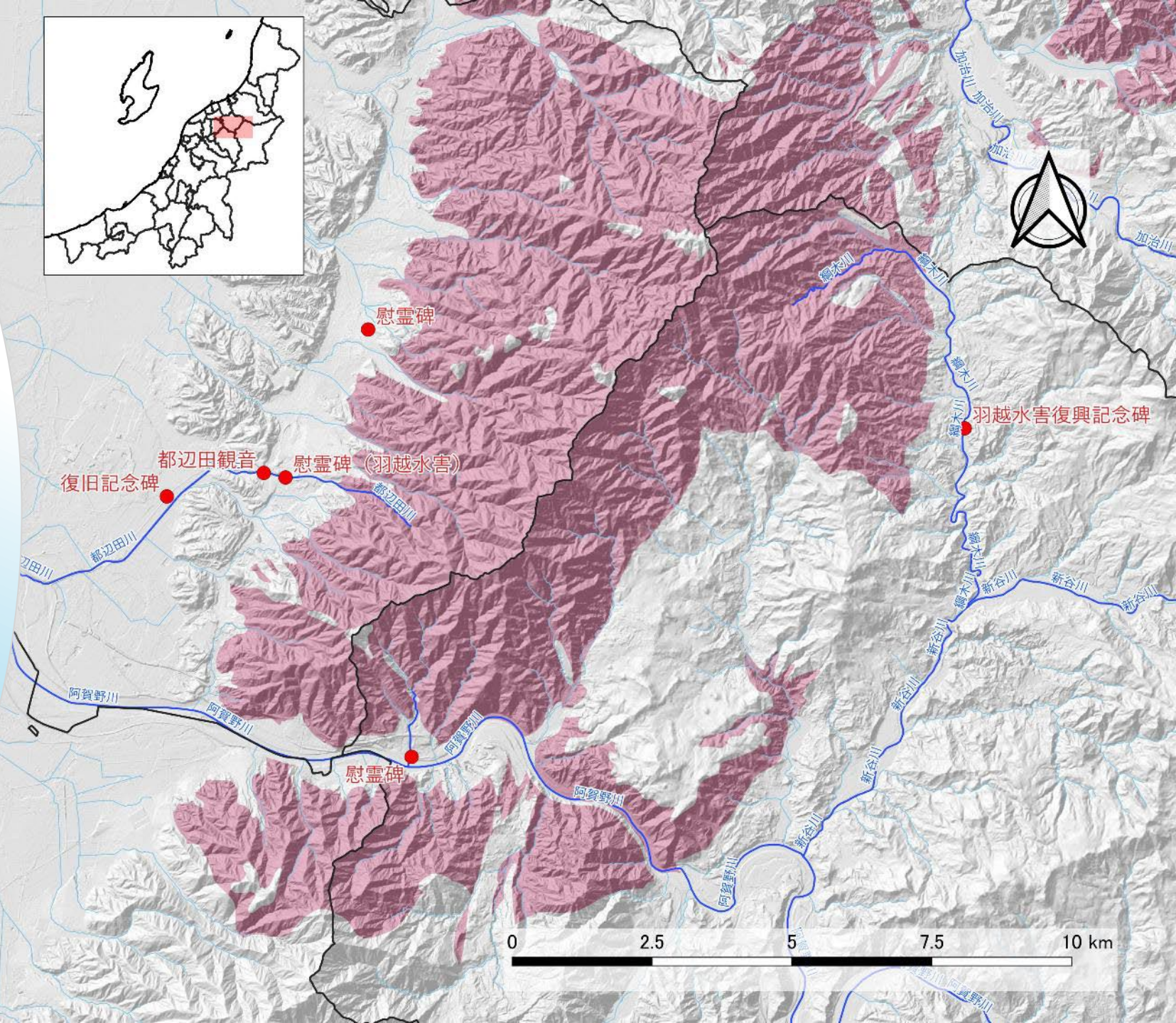
新潟県の 代表的な自然災害 3.羽越水害

- 1967年に発生した羽越水害は、洪水と土砂災害の複合災害であり、11基もの伝承碑が建立されている。
- 羽越水害に関する伝承碑は、南北約40kmの範囲の河川沿いに建立されている。



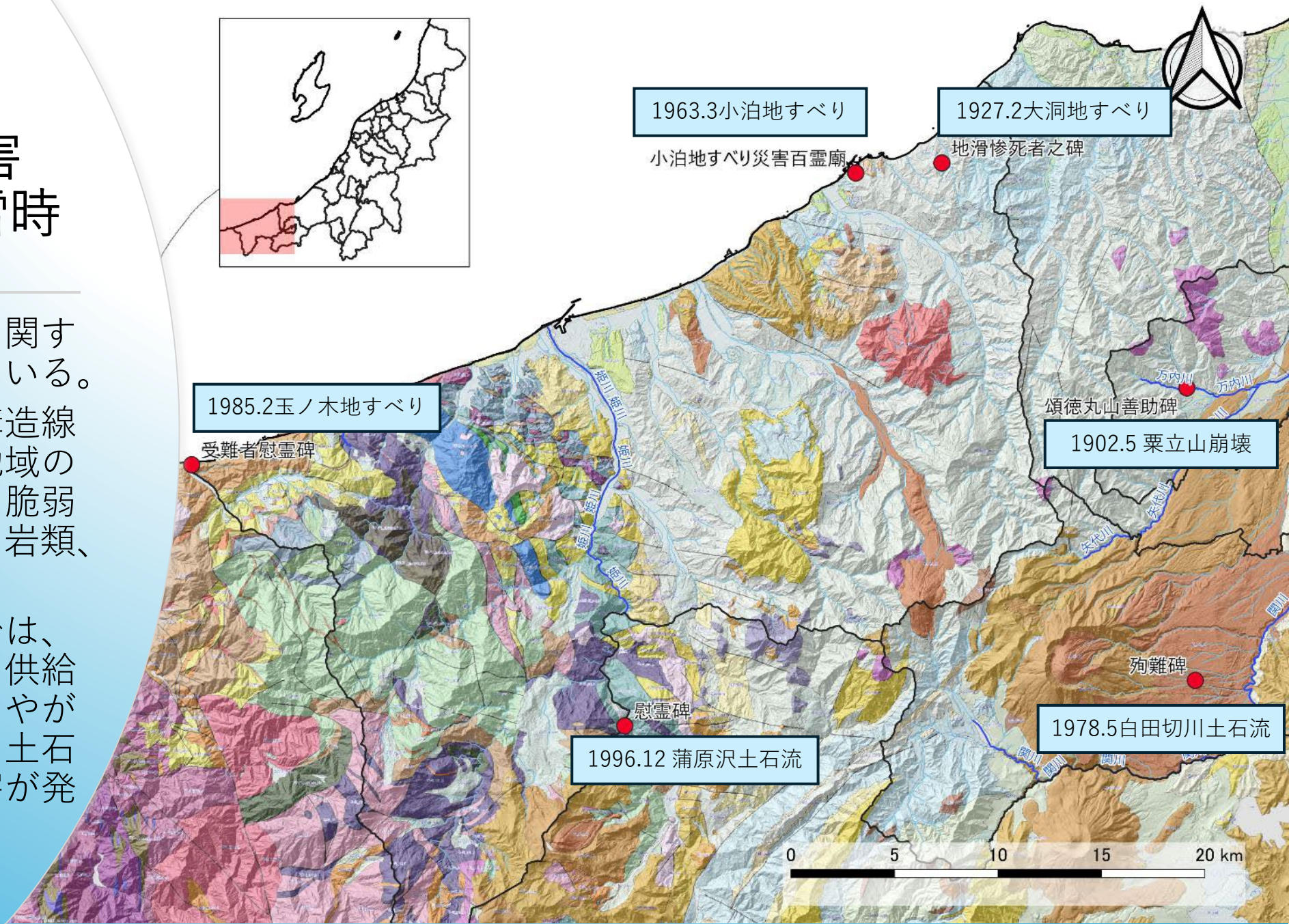
新潟県の 代表的な自然災害 4.羽越災害

- 羽越水害では、山間部で土砂災害が多発したが、阿賀野市の五頭花崗岩が分布する地域でも、土石流などの土砂災害が多発した。この地域には羽越水害に関する6基の自然災害伝承碑が集中して分布している。



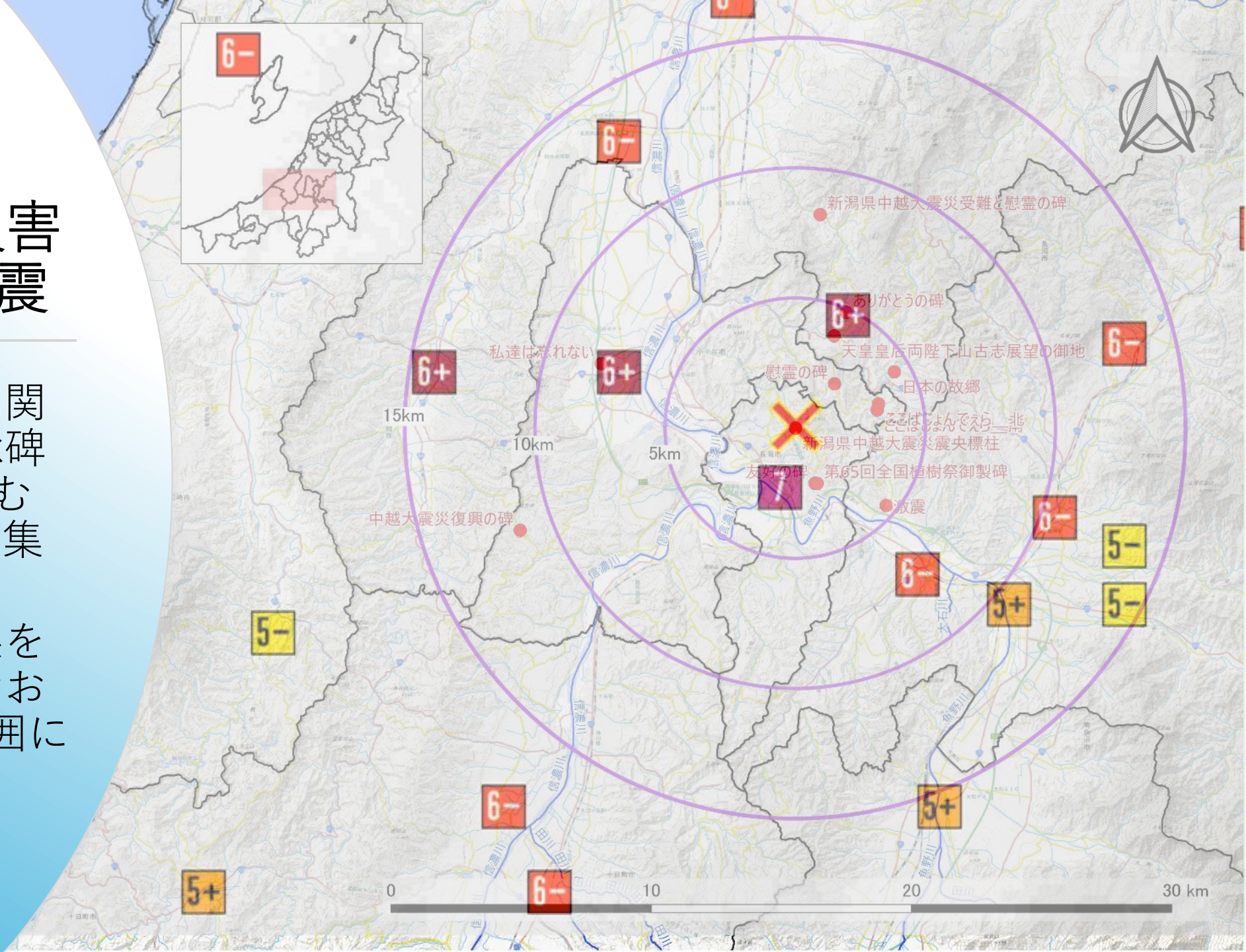
新潟県の 代表的な自然災害 5.上越地方の融雪時 土砂災害

- 上越地域には土砂災害に関する伝承碑が多数分布している。
- この地域は糸魚川静岡構造線や北部フォッサマグナ地域の激しい構造運動を受け、脆弱な第三紀堆積岩類や火山岩類、中古生層が分布する。
- 豪雪地帯である新潟県では、融雪時に地下水が大量に供給されることで、地すべりやがけ崩れが発生、その後に土石流になるなどの土砂災害が発生する。



新潟県の 代表的な自然災害 6.新潟県中越地震

- 新潟県中越地震に関する自然災害伝承碑は、震央よりおおむね半径5km以内に集中している。
- 震度分布との関係を見ると伝承碑はおおむね震度6強の範囲に分布する





3.まとめ

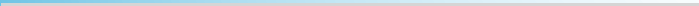
自然災害伝承碑を利用した
北陸支部のアウトリーチ活動の方向性
について

自然災害伝承碑の
建立に至った災害
の背景には、
その場所が持つ素
因が潜んでおり、
地震、豪雨、融雪
などの強い外力が
加わると、その場
の地形地質の脆弱
性に応じた災害が
発生する。

素因				誘因 強い外力	もたらされる自然災害	自然災害伝承碑が建立された災害
東西方向の圧縮	活断層 褶曲帯	急峻な山地の形成	不安定な斜面 岩盤劣化の進行 脆弱な地質 流れ盤斜面	地震	土砂災害	1751年名立崩れ（高田地震） 2004年新潟県中越地震
				融雪	土砂災害	1902年粟立山の大崩壊
			急流河川 中小河川	豪雨	洪水	1921年六日町洪水 1935年昭和10年台風10号 1967年羽越水害 1969年昭和44年8月水害 1969年外波水害 1995年7.11水害 2011年平成23年新潟福島豪雨
	火山活動	急峻な山地の形成	不安定な斜面 脆弱な地質	噴火 豪雨 融雪	溶岩流出、降灰 土砂災害	1974年新潟焼山噴火 1978年白田切川土石流災害 1996年蒲原沢土石流災害
					雪崩	2000年浅草岳ブロック雪崩災害
北部フォッサマグナ地域	新発田小出構造線以東 糸魚川静岡構造線以西	花崗岩の分布 急峻な地形	マサ化の進行 不安定な斜面	豪雨	土砂災害	1967年羽越水害による土砂災害
				豪雪・融雪	土砂災害 雪崩	1985年玉ノ木地すべり 1883年尾神嶽殉難事故（雪崩災害） 1922年勝山大雪崩
	新発田小出構造線以西 糸魚川静岡構造線以東	新潟堆積盆地の形成	厚い堆積軟岩 亀裂の発達、風 化の進行に伴う 強度低下	融雪	土砂災害	1927年大洞地すべり 1963年小泊地すべり災害 1969年水沢新田地すべり
				地震	土砂災害	2004年新潟県中越地震
		沖積平野の形成	厚い沖積層 排水不良の潟や 沼地 砂丘背後の排水 不良の潟や沼地 蛇行河川 脆弱な自然堤防	豪雨	洪水	1881年五反田切れ 1896年横田切れ 1913年木津切れ 1917年曾川切れ 1966年7.17水害（下越水害） 1998年平成10年8月4日水害 2004年平成16年新潟福島豪雨
日本海の形成	沿岸流や季節風	砂丘の発達		地震	液状化	1828年三条地震 1964年新潟地震
	日本海型気候	水蒸気の補給	積雲・雪雲の発 達	豪雨	土砂災害、洪水	多数の土砂災害、洪水災害
				豪雪	雪崩	1918年三俣大雪崩 1981年大倉雪崩 1986年柵口なだれ災害

自然災害伝承碑を 利用した 北陸支部の アウトリーチ活動

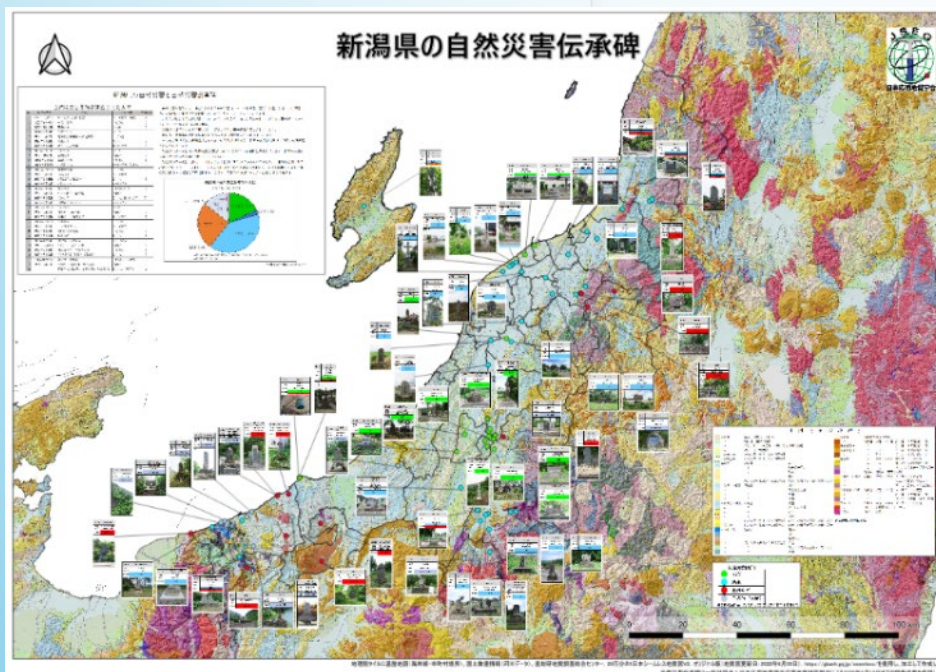
- その場所でなぜ自然災害が発生したのかについて、地質学，地形学，気象学の視点を加え、災害発生の原因を理解することで、自然災害伝承碑を、単に「何があったか」という災害の歴史的な標識から、「再び何が起こりえるか」という将来のリスクを考える強力な教育ツールとして利用することができるのではないか。
- これは伝承碑を建立した先人たちの思いと一致するのではないか。



4.ぼうさいこくたい活動報告

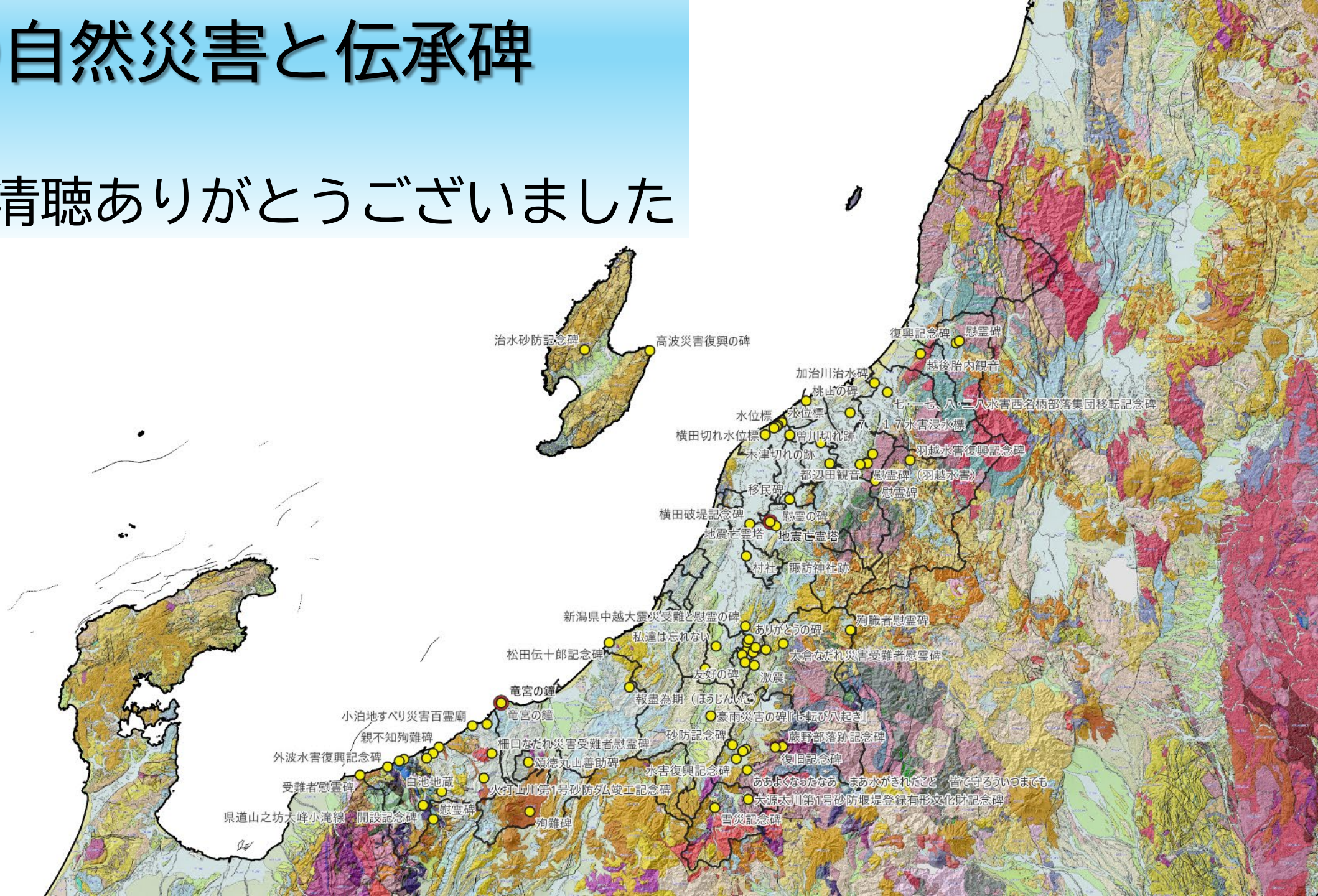
ぼうさいこくたい活動報告（アウトリーチ活動のヒント）

- 9月6,7日に新潟県で開催されたぼうさいこくたいでは、自然災害伝承碑調査成果を中心としたブース展示を行い、約60名の方々がブースを訪れた。
- 自分の地域に伝承碑が存在することを知らない人がほとんどだった
- 分布図をハザードマップのような視点で見られる方が多数いらっしゃった



新潟県の自然災害と伝承碑

御清聴ありがとうございました



参考 新潟県の代表的な自然災害
7.雪崩災害

新潟県の 代表的な自然災害 7.雪崩災害

- 新潟県には、集落を襲った三俣大雪崩や大倉なだれ、柵口雪崩、雪崩発生地点に人が立ち入って被災した勝山大雪崩災害、浅草岳ブロック雪崩、尾神岳雪崩災害などの伝承碑が建立されている。
- 雪崩災害は、火成岩分布域での発生が多いが、大倉なだれや戸倉山雪崩のように地すべりブロック滑落崖で発生したものもある。また、柵口雪崩のように、雪崩が流下しない場所に人が住んでいたものの、地すべり活動により地形変化し、雪崩が集落を襲ったものもある。

